

会報あがた

松本県ヶ丘高等学校東京同窓会

発行人 栗山英毅
編集人 西塔義睦
発行所 「東南貿易株式会社内」
千代田区大手町2の6の2
日本ビル6階
TEL.03(279)2771(代表)
1部 100円 (郵送料含)

私と同窓会

長野県高校同窓会東京連合会(同窓連)
会長 小澤 肇

松本県ヶ丘高校は大正十二年四月に、松本第二中学校として開校されましたので、本年は開校六十周年のまことにめでたい年を迎えられ、おめでとうございます。同窓連を代表して衷心よりお祝い申し上げます。

この記念すべき年に会報「あがた」の第四号が開校六十周年を記念して発行されることに對し、心からお慶び申し上げます。

私は母校のことを考えるたびに、あの多感な学生時代を想い出します。それは現在の私の生活環境の中で得がたい珠玉の一時であります。それぞれの年代に、それぞれの環境の中で、同じ学舎で学んだ毎日、グラウンド



小澤氏

私と貴校東京同窓会初代会長の樋口和博さんと、二代目会長の根本静夫さんとは、奇しくも深い縁があります。

県陵卒業三十周年記念行事について

昭和五十五年一月三十日に「卒業三十周年記念事業委員会」を発足させ、会員各位のご理解とご協力を得て、県陵祭や開校記念日に各期会から選出した講師による記念講演を開催することと、学校図書館(スクールセンター)として発足の充実をはかり、後輩達に大いに読書をしてもらうための図書を寄贈することなどが決められた。

- ◎ 55年7月 (1回生) 30万円
・ 東洋文庫 二四三冊ほかを購入。・ 県陵祭に講師・山田尚勇氏を派遣。
- ◎ 55年11月 (2回生) 50万円
・ 支那墨蹟大成 全十三巻ほか
- ◎ 57年4月 (4回生) 30万円
・ ルネッサンス絵画 全二巻ほかを購入。・ 記念樹代10万円。・ 開校記念日に早川章氏を派遣。
- ◎ 58年3月 (5回生)
・ 大鼓購入費33万円。・ 屋外時計22万5千円。・ 図書購入費30万円。・ 開校記念日に大村正昭氏を派遣。

この趣旨にもとづいて
以上のように毎年、篤志寄付が学校に届けられている。図書館では、特別のコーナーをつくり、蔵書の保管と利用について積極的に読書指導をしている。
(松本県ヶ丘高校同窓会報より)

樋口さんとは同郷(上伊那郡)のうえ、旧制松本高校でお互いに講演部委員長をつとめた仲であつて、永年の珠玉の友であります。根本さんも同郷であり、お互い同じビル内に会社を持ち、しかもお互いの会社が新日鉄の関連会社であつて、毎週顔を合せている親しい友人であります。根本さんが社長をしている東南貿易株式会社の設立には、私も新日鉄とともにその一翼をにない、役員にも連らなせてもらった間柄です。

松本県ヶ丘高等学校は、大正十一年(一九二二)十月五日に県立「松本第二中学校」として認可を受け、翌十二年四月十七日、小松武平氏を校長に七名の職員と百名の生徒で開校した。

第二次大戦後の昭和二十三年(一九四八)、新学制の施行により現校名の県立「松本県ヶ丘高等学校」となった。

本校は、改編直前から通信教育部を設置していたが、のちに通信制課程と改称、さらに昭和四十五年(一九七〇)松本筑摩高校に移管するまで

松本県ヶ丘高校 今年が創立 六十周年に

の二十二年間、勤労青年をはじめ、通学不便の者、家庭人や高齢者、病人のための教育を担当していた。

昭和四十八年(一九七三)三月二十二日、不慮の火災により木造旧校舎を焼失したが同窓生や地元諸先輩の尽力で近代的設備の完備した校舎が再建された。

現在在校生は、千百九名(そのうち女子は四百三十五名)、同窓生は一万六千余人を数える。なお、本年(昭和五十八年)は、本校創立六十周年に当たる。

松本県ヶ丘高校東京同窓会 第16回総会に二五〇余名



樋口名誉会長(左)と根本会長の「鏡開き」

松本県ヶ丘高校東京同窓会(会長・根本静夫氏)では、第十六回総会を去る六月三日(金)午後六時から、新装なった新宿の厚生年金会館ロイヤルホールにおいて、小川静夫本部同窓会長をはじめ、市村順太郎母校校長、小澤肇長野県高校同窓会東京連合会会長ほか各中信地区高校同窓会の代表者、それに佐藤静雄、鈴木篤良、長崎門十郎、松田文人、松沢正夫の各先生、恩師ら、来賓多数をお招きし、また、関東地方在住の同窓生約二百五十余名が一同に会して開催された。

まず山岸光臣(高3)副幹事
長司会のもとに、大月実(高4)実行委員長の力強い開会の挨拶に始まり小林哲彦(高23)実行委員の指揮により校歌を斉唱、大澤清重(中13)から会務報告、堀切寛雄(高2)、松岡博一(中13)両幹事から、それぞれ会計報告、監査報告が行なわれ、万場一致で承認された。このあと役員改選に入り、別掲のとおり新役員が万場一致で承認されて議事を終了、栗山英毅(高11)副幹事長の開宴の辞により懇親会に移った。

特に母校校長からは、最近の状況が詳細に報告され、また本部同窓会長からも、同窓の状況などが報告、いままで以上に故郷の様子がよくわかり、集まった同窓生も感慨を新たにしていた。

更に懇親会の中間で恒例となつた樋口和博名誉会長と根本会長の手により「鏡開き」が行なわれ、会は盛り上がりを見せた。今回は、久しく行なわれなかつたアトラクションとして、玉川音楽事務所のご協力により長野県出身の新人歌手、姫るりこ嬢と伊東劍の両名による「歌謡の夕べ」を催した。この歌謡



女性も多く和やかな会場

新役員決定

に入る前に、同窓生として出席していた落語家の三遊亭円弥(高7)師匠が高座をつとめ、会に一層の彩りを添えた。約二時間半に及ぶ懇親のあと次回の再会を約し盛會裡に幕を閉じた。

- 名誉会長 樋口 和博(中1)
- 会長 根本 静夫(中5)
- 副会長 中沢 依夫(中3)
- 小林栄太郎(中4)
- 大澤 清里(中13)
- 森山 修二(高1)
- 堀切 寛雄(高2)
- 松岡 博一(中13)
- 会計監査 松岡 博一(中13)
- 顧問 小沢 政俊(中1)

- 中沢 恒雄(中1)
- 塩原 貞文(中7)
- 各年度幹事
- 岡村律(中6) 米倉春寿(中8)
- 河野広次(中9) 小口典雄(中11)
- 宮原新一(中12)
- 近藤誠司(中12) 乾完五郎(中14)
- 小口隆明(中15)
- 小松仁義(中15) 野村和夫(中16)
- 金森方志(中17) 小林春彦(中18)
- 茂木幹弘(中20)
- 塚原雅光(中21)
- 内城義晴(高1) 青木秀弥(高2)
- 山岸光臣(高3)
- 大月実(高4) 山崎賢(高4)
- 小林全(高4) 大沢寿長(高5)
- 津田忠正(高6) 中山寿夫(高7)
- 桐原俊文(高7)
- 山田郷生(高7) 花岡俊(高7)
- 窪村隆人(高8) 平沢和久(高9)
- 滝沢昌史(高10)
- 中島宏(高10) 栗山英毅(高11)
- 宮川政男(高12) 丸山昇志(高12)
- 小沢勝明(高12)
- 林梯男(高14) 三村孝夫(高15)
- 奥原輝男(高15) 三村成章(高18)
- 太田奉仁(高19)
- 青柳善久(高20) 森山正岳(高21)
- 樋勝豊(高22) 小林哲彦(高23)
- 平野義博(高24)
- 桐原健郎(高25)
- 橋詰昇(高26)
- 田辺秀敏(高27)



松岡 歯科 医院

文京区議会議員

松 岡 博 一

(中13回卒)

〒113 文京区本郷5-28-5
TEL 811-7682

世界一の 東京タワー

代表取締役 大澤 清重

(中13回卒)

東京都港区芝公園4-2-8
TEL 03-433-5111

運営資金の公募 七十一万余円

松本県ヶ丘高校東京同窓会では、会運営のための資金を同窓会員から公募することになりました。その骨子は、各期最低五万円以上とし、総額二百万円を目標に、去る六月三日に行なわれた第十六回総会を機に、皆さまのご協力をお願いしておりまして、六月三日現在、皆さまからお寄せいただいた金額は次のとおりです。なお中には個人名でお寄せになったものもあると思いますが、今回は紙面の都合などもあり、卒業同期として

掲載させていただきました。ご了承のほどお願いいたします。

- △中1回・五万円 △中2回・一万三千元 △中3回・五万円 △中5回・四万七千五百円
- △中10回・二万八千元 △中13回・五万円 △中15回・一万七千五百円
- △高1回・一万五千元 △高3回・七万五千元 △高5回・五万円
- △高7回・五万円 △高10回・一万二千元 △高11回・七万四千元
- △高13回・一万円 △高14回・二万九千元
- △高23回・一万三千元
- ▽松本同窓会・二万円
- ▽総会時会場にて・九万四千七百十円
- 合計・七十一万三千七百十円

第10回統一地方選挙 母校関係当選者

第10回統一地方選挙は、去る四月十日と二十四日に行なわれましたが、母校同窓関係の当選者は次のとおりです。(敬称略)なお、慎重に調査しましたが万一、脱洩れがございましたら何卒ご寛恕のうえ、同窓会事務所までご連絡ください。

- ◎長野県議会議員
 - ▽小林 正二 一七二一四票
 - ▽有賀 正 一四五〇六票
- ◎東京・文京区議会議員
 - ▽松岡 博一 一八九七票
- ◎松本市議会議員

樋口名誉会長が連 合会副会長に内定

長野県人会連合会(会長・小坂徳三郎氏)では、任期満了にともなう副会長はじめ理事、評議員など新役員の選任を行なっていました。六月二十九日に樋口和博名誉会長が副会長に内定しました。

- ▽松田 弘 三二九四票
- ▽高野 拓雄 三二一八票
- ▽谷口 登 二九八六票
- ▽大槻 政彦 二五四九票
- ▽飯沼 伴雄 一九一七票

会報4号の 発行終えて

会報が発行されるようになって二年が経ちました。軌道に乗せ、コンスタントに発行するに、未解決な問題が多々あり、皆様のご期待に添えたかどうか心もとなく思う次第です。編集部も、役員改選の時期を迎えた今、後任者に期待を寄せ、より充実した会報を編集されることを願います。

東京同窓会においても財政面が大きな問題であるように、会報の発行も資金繰りが一番大きな問題であろうと思います。解決する方法がないではありませんが、それには幹事会と編集部との連携、信頼感が必要であり、大澤幹事長の新任の挨拶文にもありましたように、若い人がどしどし役職につき、積極的な活動の出来る雰囲気作りが望ましいと思います。

県ヶ丘出身者は個性の強い人が多く、それなりに社会的にも個性の豊かな活動をしており、魅力もあります。さらに輪を広げて、同窓会という協同体としての個性に発展したならば、魅力ある同窓会が出来るのではないのでしょうか。

稿して下さる方はおりませんし依頼をしても全部の方が書いて下さるわけではありません。文を書くというのは憶くうなもので、ハガキ一枚書くのも大変であるように思います。現代のように電話で用が済む時代ですと、ハガキを出すのは年賀状くらいとか、儀礼的な通知は模範文に少し手を加えるとかで用が足りているのではないのでしょうか。そこで、文の苦手な人のために、学校で習ったことをもう一度復習していただきたいと思えます。

「家内安全、火の用心、おせん泣かすな馬こやせ」これが昔、短的な手紙の模範だったようです。私は今でも簡条書のハガキを出すことがよくあります。起承転結を考えて憶くうになるより、便りを出すことの方が大事であろうと思うからです。私が上京して間もなく郷里へ返信したハガキは、近所で話題になったほどの傑作でした。「荷物が届きました。びつくりしました。」—それだけです。つまり、たった一行の便りでも、十人寄れば十行、百人寄れば百行の文になるのです。編集者は巧みに編集しますので、どうか、憶くうがらず便りをお寄せ下さい。



〈西塔義隆〉

有限会社 ニューカラーアート

代表取締役 三澤 洋夫

(高4回卒)

〒135 東京都江東区新大橋2丁目20-8
TEL 03 (634) 3091-2番

上條 歯科医院

上條 竹二郎

(高4回卒)

東京都千代田区麹町3-4-7 啓ビル8階
TEL 03-239-0850

他山の石

高校時代の ある想い出

杉山 雅子

日頃、県ヶ丘OBの皆さまには、格別のご愛顧をいただき、感謝の気持ちで一杯です。

この度は、幹事の方から、ぜひなにか書くようお願いをいただきます。まことに光栄に存じております。あつかましくお引受けしたものの、拙い文が活字になると思うと身が縮みますが、高校生の気持ちになって、こんな想い出を書いてみました。

私は安曇野育ちなので、蟻ヶ崎への通学は大糸南線（現・大糸線）のお世話になりました。梓橋と北松本（ときどき帰りは松本）の往復、当時は電車で旧式なら、高校生の服装も男女とも粗末なものでした。

そんな時代にも、大糸南線で通学していた県ヶ丘の生徒の方で、今も想い出される素晴らしい方がおられました。

遠くから眺めた（仰いだ）だけで、お名前も判らずじまいだったので、印象を記してみますと――

背が高く（いつの時代も、若

い女性からみた理想の男性の第一条件は、背の高いこと）、いわゆるハンサムというより、可愛い感じ（この可愛いということが、男の方には理解できないようですが、いつも髪はバサバサで、淋しさが漂い、どこことなく垢ぬけたところがあって（オシャレのし過ぎの方は、女性からモテないようですよ）。その方のことは、人づてに「バスケットをしていた」と聞いただけで、その後お会いすることなく、私の記憶には、当時のお姿のままで永久保存されてお

各同窓会の活動状況

▼去る6月7日、松中深志高東京同窓会が竹橋会館において開催。当会から森山副会長がお祝いに参加。松中深志は30歳以上の同窓生で過去に参加した会員を中心に案内しているとのことである。

▼6月22日、本部58年度通常総会が松本勤労福祉センターに約二百五十名の同窓生が参加して開催された。東京同窓会から会長代理として菓山副幹事長がお祝いに出席した。本部同窓会においても会報の第一号が発行され、今後は年2回くらのペースで発行を計画しているとのことである。

▼6月24日、新宿にいむら本

ります。今、お店にいらして下さるOBの皆さまは、すっかり貫録がついてご立派な方ばかり。でも同窓生が集まれば、高校生の昔に帰って、お齢のことなぞ忘れてしまわれるのでしょうか、みている私まで若返った気持ちになります。県ヶ丘の方々に対する私のイメージは、一言で「地味なさわやかさ」でした。

構えない自然な態度：今も同じことを感じ受けます。静かな君に、乾杯!!
〈小料理「雅」経営〉

店において長野県高校同窓会中信地区東京連合会の58年度総会が開催された。現在、中信地区には25校あるが、東京地区で同窓会を組織しているのは11校だけであり、今回は9校22名が参加。本同窓会からは堀切、菓山両副幹事長が出席した。

▼6月25日、健保会館において松商京浜校友会が開催され、本同窓会からは堀切副幹事長がお祝いに出席した。

▼7月2日、健保会館において長野県高校同窓会東京連合会の総会が開催された。本同窓会から森山副会長、堀切副幹事長がお祝いに出席した。同窓連が組織されているのは長野県だけ

であり、現在、長野県下の高校が103校あり、66校が東京連合会に加入しており、他県から非常にうらやましがられている。▼その他、豊科高校が9月ごろ、木曾山林高校が11月ごろ、塩尻高校がやはり11月ごろそれぞれ同窓会を計画している。また、同窓会の会報を定期的に出しているところは、中信地区では松商と木曾山林高校の2校である。

藤沢 金雄氏（ふじさわ・かねお）現副会長・中10回卒）五十八年五月二十五日午後四時二分、入院先の東京女子医大病院において食道ガンのため逝去。

鈴木 佐男氏（すずき・すけお）常任幹事・中6回卒）五十八年二月十四日、急性心不全のため急逝。六十七歳。塩尻市出身。

◆お願い―会報「あがた」は同窓会員の手によって作られる会報です。会報の企画や内容に対するご意見やご希望がございましたらお聞かせ下さい。また会員の動向や情報、それに投稿などもお寄せ下さい。お待ちしております。

編



ご宴会・講演会にお弁当

KANDA SHINODA SUSHI

神田志の寿司

代表取締役社長 山口昭三 (高4回卒)

渋谷本町店

東京都渋谷区本町3-40
TEL (376) 3555・3559



オオツキゴルフプロショップ

(株式会社 大月商会)

日動火災海上保険株式会社代理店

代表取締役 大月 実 (高4回卒)

本社 神奈川県茅ヶ崎市東海岸南2-1番253
(ショップ) TEL 0467-87-0228
夜間 TEL 0467-83-8677